

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で入院加療を行ったCOVID-19咽頭炎の検討		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2027年3月31日		
③ 対象患者	COVID-19陽性に対し、対象期間中に当院で入院加療を行い、咽頭の内視鏡検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2022年8月1日 から 2023年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科		
⑦ 研究責任者	氏名	津田潤子	所属 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
⑧ 使用する情報等	<ul style="list-style-type: none"> ・必須項目 年齢、性別、既往歴、主な自覚症状、体温、救急救命センターへの入室の有無、気管挿管の有無、入院後の使用薬剤、入院日数、咽頭内視鏡写真血液検査データ：血算（白血球数、白血球分画）、血液生化学（CRP） ・あれば収集する 身長、体重、喫煙歴、COVID-19ワクチン接種回数、喀痰培養検査、鼻汁菌検査 血液検査データ：血清（プロカルシトニン） 画像データ：胸部レントゲン、CT 		
⑨ 研究の概要	<p>2019年12月に報告されたCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）は全世界に拡大し、原因ウイルスであるSARS-CoV-2は今なお変異を繰り返しながら感染力や感染時の症状を変化させています。</p> <p>2021年末より変異株 B.1.1.529 系統（オミクロン株）が出現し、2022年3月16日の時点で、国立感染症研究所から日本国内ですべてオミクロン株に置き換わったと報告されています。</p> <p>オミクロン株は従来の変異株と比べて感染性が高く、感染すると下気道症状よりも咽頭痛や鼻汁、鼻閉などの上気道炎症状が強いという特徴があります。内視鏡による上気道の観察は十分な感染防護策が必要となることから、COVID-19の咽頭所見の詳細な報告は多くありません。</p> <p>山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外(以下、当科)は比較的多くのCOVID-19咽頭炎の内視鏡評価が可能であったため、特徴所見や経</p>		

	過について検討を行うこととしました。当科で入院加療を行ったCOVID-19陽性患者さんの咽喉頭所見や経過から特徴的な所見を確認し、気道管理や治療方針について検討します。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2024年 8月 7日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	大学内の運営費		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 担当者：中林 遥		
	電話	0836-22-2281	FAX 0836-22-2280